

まほろば秦野通信

平成29年3月21日

秦野市役所市長室広報課

タイトル	地元産の木のぬくもりを子どもたちに 北小学校の学習机を秦野産ヒノキの天板に交換します
When (いつ)	3月23日(木曜日) 午前9時から交換作業 <u>午前11時半頃児童が完成品を見学</u>
Where (どこで)	市立北小学校(秦野市菩提380)
Who (だれが)	森林づくり課職員 市内事業者 <u>※児童による作業はございません</u>
What (なにを)	県内有数の林業が盛んなまち秦野では、秦野産木材の活用促進と小学生児童の森林環境教育の一環として、小学校の学習机に秦野産ヒノキを使う取り組みを進めています。 今年度は、北小学校新6年生120名分を交換します。
Why (なぜ)	一枚一枚手作りで作られた机(天板?)は、無垢材で手触りが良く、ヒノキの香りを感じることができます。児童が身近に木製製品の良さを感じながら、地元木材利用の意義を学ぶため、実施するものです。
過去の実績	平成28年度に上小学校全生徒の机を交換。
今後の取り組み	北小学校5年生以下の学習机にも順次導入を進めていきます。
	
ヒノキの学習机	上小学校での様子
問い合わせ	環境産業部森林づくり課 担当:川口 電話0463(82)9631